

お茶の水女子大学での交換留学

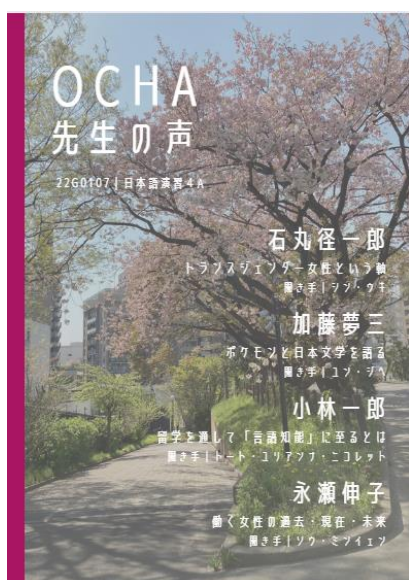
国立台湾大学

ソウミンイェン（曾敏蕙）

台湾の台湾大学から来た交換留学生のソウミンイェンと申します。日本に留学することはずっと私の夢だったので、今回の交換留学を通してついに念願の夢を叶えることができました。今学期にお茶の水女子大学で勉強できたことは本当に嬉しいです。

【授業について】

今学期は様々な授業を受けました。私は日本語学部の学生ではなく、全部日本語で行う授業を受けるのも初めてでしたので、最初はとても緊張しました。ですが、先生方はいつも優しく、私がいまいち分からないところも全部丁寧に説明してくださったので、感謝の気持ちでいっぱいです。



授業でたくさんの知識を習得しました。その中でも印象に残った授業は3つあります。まずは「日本語演習ⅢA」の授業で様々なプレゼン法を学びました。台湾の大学で何度も発表をする機会はありませんでしたが、「PREP法」や「TAPS法」などの方法は初めて聞きましたので、とても印象に残りました。次に、「日本語演習ⅣA」という授業では、お茶の水女子大学の先生方にインタビューを行って、まとめた内容をパンフレットを作成する授業です。本当に一から自分たちで作ったパンフレットでしたので、とても大変でしたが、パンフレットができたときは、大きな達成感を得ることができて、台湾に帰国後友達や家族に見せたいと思います。そして三つ目は「日本事情演習4A」という授業です。この授業は日本人の学生と一緒に受ける授業でしたので、授業で日本人の学生とグループになり、日本とアメリカの様々な問題についてたくさん議論しました。台湾の大学で勉強していたとき、周りの人はほとんど台湾人だったので、日本人の学生やほかの留学生と一緒に授業に参加することは私にとってとても新鮮な体験でした。自分の視野が以前より広がったと感じました。

【生活について】

台湾にいたときは寮に住んでいましたが、ほぼ毎週家に帰ったので、今回は本当に初めて家族と離れて一人暮らしをするようになりました。自炊するのも初めてだったので、最初はバタバタしていましたが、今はもう様々な料理が作れるので、ようやく胸を張って、「私は料理ができるよ」と言えるようになりました。

また、この数か月間にいろんなところに行きました。自分が好きなアイドルが主演した映画を見たり、聖地巡礼をしたり、アニメイトに行ってたくさんのアニメグッズを買うなど、とても充実した生活を送りました。そして、御朱印を集めるという新しい趣味もできました。休日や授業がない日に東京にある神社を巡って、たくさんの御朱印を集めるようになりました。結構お金がかかりましたが、自分の御朱印帳を見るたび、とても達成感があるので、集め甲斐があると思います。これからもたくさんの御朱印を集めていきたいです。



【感謝の言葉】

最後は皆さんに感謝の気持ちを伝えたいと思います。まずは、指導教官の森山先生、ご多忙にもかかわらず、いつも毎月の振り返りシートをご確認いただき本当にありがとうございました。また、国際課の大野さんにも感謝の気持ちを伝えたいと思います。日本へ来る前私はすごく緊張していて、何を準備すればよいか全くわからなかったですが、大野さんはいつも丁寧にメールで説明してくださったので、大変助かりました。音羽館の管理室の方々も、寮の生活について、たくさんの支援をいただきありがとうございました。

そして、今学期受けた授業の先生方にも深く感謝申し上げます。萩原先生と松田先生、ホームルームでいつも親切に接してくださりありがとうございました。そして、萩原先生、西坂先生、加藤先生、山口先生、天木先生、いつも丁寧に授業内容を説明してくださりから感謝申し上げます。授業で学んだ内容はとても勉強になりましたので、台湾に帰った後も活かしていきたいと思います。

最後、私と一緒に授業に参加していたクラスメイトに感謝の気持ちを伝えたいです。いろんな国の習慣を知ることができて嬉しいです。皆さんのおかげで、今回の交換留学はとても楽しかったです。これからもインスタグラムやラインを通して、連絡を取り続けていきたいと思います。

本来は、一年間の交換留学の予定でしたが、去年の10月にコロナの影響で入国できなかつたため、最終的に今回の交換留学は一学期間になりました。最初はすごく残念でしたが、この4ヶ月に日本のことについて勉強し、いろんなところに行き、留学生や日本人の友達を作るなど、たくさんの新しいことを経験できました。大好きな日本へ来られてた改めてよかったと思います。